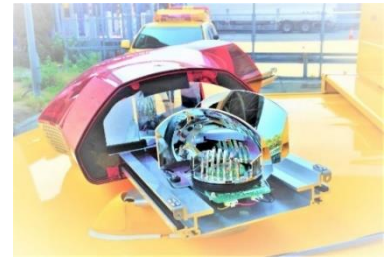


## ■ 散光式の修理

- ①グローブが破損  
汚れや細かなキズで光が弱くなった

修理対応：グローブ交換作業



- ②内部の灯体が回転・点滅・点灯しない。

修理対応：回転灯メカ・LED点滅ユニット・キセノン基板など  
灯体のユニット交換

回転灯メカ



LED点滅UT



キセノン点滅灯



キセノン基板



- ③サイレン音が吹鳴しない。さらにマイク拡声もできなくなった。

修理対応：スピーカーのドライバーユニットを交換



## ■ LED補助警光灯の修理

補助警光灯が点滅しなくなった。

修理対応：灯体を本体ごと交換。



LP3



LP5



LP5



## ■ 電子サイレンアンプの修理 (貸出しリンク品との交換)

- ・サイレンが吹鳴しなくなった。
- ・マイク拡声ができなくなった。
- ・スイッチが破損した。

**修理対応**：故障した電子サイレンアンプを用意したリンクと交換。  
リンク品がない場合は、故障品のお預かり修理となります。

- \* リンク品：お預り修理期間中の貸出し品。  
多くの台数と機種を用意しておりますが、すべて貸出し中や同等機種がない場合がございます。

リンク品と交換した場合は、以下の①②を選択できます。

- ①修理完了した製品とリンク品を再交換。
- ②リンク品をそのまま使用。

- ※1.そのまま使用する際にはパトライトの合否確認が必要
- ※2.多くのお客様は②を選択しておられます。

電子サイレンアンプ故障



脱着状態



取外し

リンク品取付



## ■ 散光式警光灯のグローブ交換のお勧め

経年劣化と走行中の細かな傷で散光式グローブにくすみが発生し、赤色灯火が前方300mから確認できない。



### 道路運送車両の保安基準

第49条 緊急自動車には、当該自動車が緊急自動車であることを他の交通に示すことができるものとして、警光灯の色、明るさ、サイレンの音量に関し告示で定める基準に適合する警光灯及びサイレンを備えなければならない。

1. 警光灯は、前方300mの距離から点灯を確認できる赤色のものであること。この場合において、警光灯と連動して作動する赤色の灯火は、この基準に適合するものとする。

交換前



交換後



## ■ 電子サイレンアンプ交換のお勧め

長期間の使用による製品の劣化で、車両前方20mの地点で90dbの音圧が出力していない。

### 道路運送車両の保安基準

2. サイレンの音の大きさは、その自動車の前方20mの位置において90dB以上120dB以下であること

交換前



交換後



- ・ 長期間の仕様で経年劣化
- ・ モデルも古い

- ・ 新製品へ交換
- ・ 新機能搭載